

リフォーム前



←外周全体にふくれやクラック等の老朽、劣化がみられた。

↓筋かいが不足し、建物の強度が弱い。



↓床下への断熱がなされず。

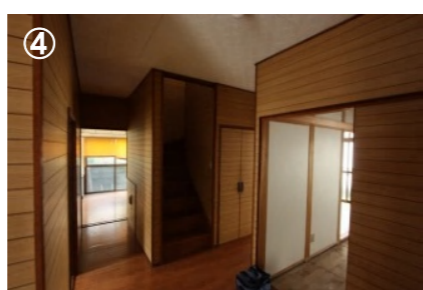
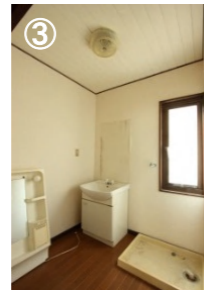
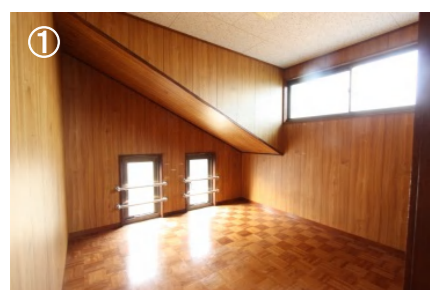
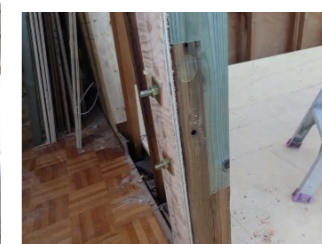


リフォーム後

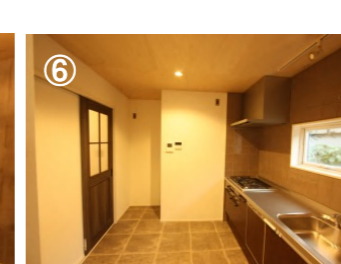
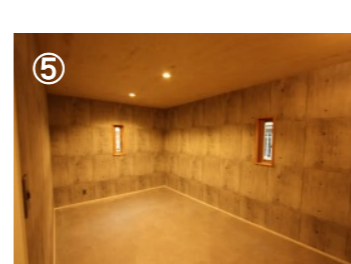
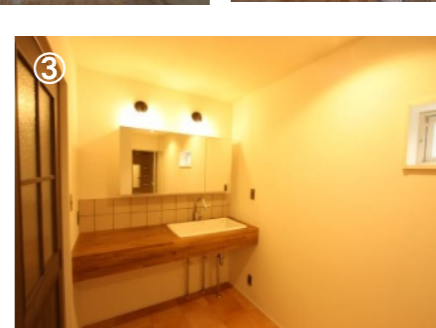
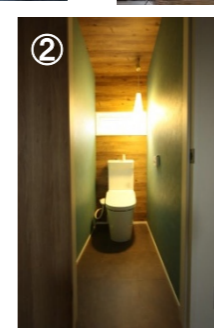


←屋根の改修と一部撤去。外壁金属サイディング貼りとし建物の軽量化を図りスッキリとした佇まいに。

↓間仕切りに筋かいを新設し、柱を金物で補強。床下への断熱施工（セルローズファイバー）

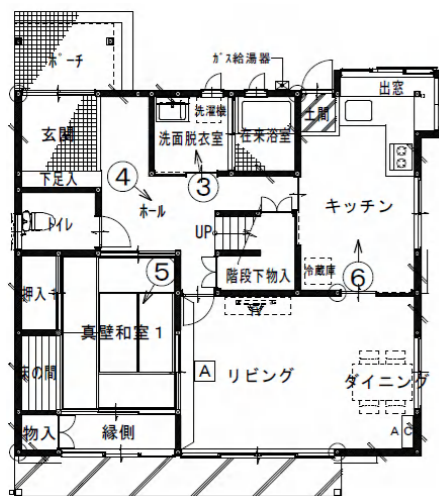


- ①物置部屋：勾配天井による圧迫感。
- ②2Fトイレ：狭い空間に複数の器具がバラバラに配置されているため落ち着かない。
- ③洗面脱衣室：窓が道路に面しプライバシーが守られない。
- ④玄関ホール：暗く圧迫感を感じる。
- ⑤和室・縁側：上手く活用されていない。
- ⑥キッチン：動線が長く使い勝手が悪い。

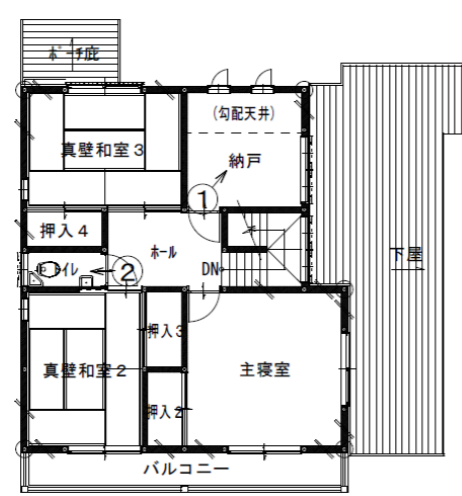


- ①物干し部屋：明るく開放的な物干し部屋へ。
- ②2Fトイレ：奥行を感じられる配色に照明の配置も工夫し落ち着く空間に。
- ③洗面脱衣室：窓の形状と位置を変え外からの視線に配慮。広々とした洗面カウンターを造作。
- ④玄関ホール：圧迫感を解消。
- ⑤ファミリークロー：大容量収納。
- ⑥キッチン：動線を考えあえてミニマムにし、使い勝手の良さを向上。

リフォーム前平面図



1 F



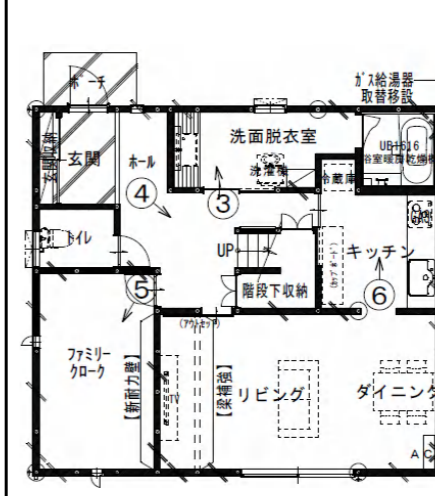
2 F

設計施工のポイント（増改築等の工夫）

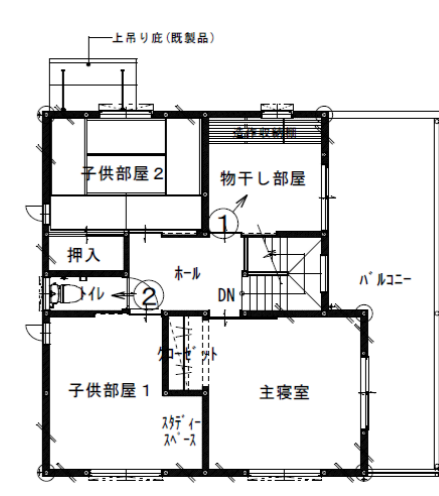
【コンセプト】  
 ・築37年の建物への老朽による心配を解消する為にリノベーションを計画。従来の間取りに使い勝手の良さを述べる施主の思いを尊重し、大きく動線を変えることなく家事動線や日常の動きをさらに向上させ、移りゆく暮らしに対応できる住まいとなるよう計画した。

【プランのポイント】  
 ・耐震診断を行ったところ建築基準法に満たなかった。壁量とバランスを考慮した耐力壁及び金物、土台、梁、柱等の新設や取替えと補強。特に腐朽・劣化が見られる箇所においては範囲や程度により局部的なはぎ木や根継ぎ、部材の交換・取替えによる低減要素の除去の対応も行った。さらに外壁を既存モルタル壁から金属サイディングに貼り替え、建物の軽量化を図った。これにより施工後、建築基準法を満たす建物となった。2階天井へ断熱材の敷込みと1階床下へ断熱材吹込み、外部サッシを全て取替え、高効率ガス給湯器と全ての照明をLED化を導入した省エネ改修を行いハイスペックな建物へ。  
 ・主に床は道板にプレーナーをかけた巾広のムク材(杉)。天井はラワン合板の化粧貼りを採用し、温かみのある雰囲気。玄関ホールは階段室の側壁を開口し、明かり窓の形状を変えることで圧迫感を解消。  
 ・道路に面した窓がストレスだった洗面脱衣室は、窓を小さくして外からの視線に配慮した。物干し部屋は勾配天井を撤去し、明るく開放的な空間に。壁は針葉樹合板仕上げ、造作の収納を備えた。上手く活用できていなかった和室は、アウトドア用品も楽々大容量の収納力をもつファミリークローへ。老朽下屋を撤去し、バルコニーをFRP防水施工により新設。移設により桜島の眺望も楽しめるようにした。

リフォーム後平面図



1 F



2 F

応募者	設計者	施工者	築年数	構造	建方形式	竣工	工事期間	工事費	リフォーム内容
津曲工業(株)	津曲工業(株)	津曲工業(株)	37年	在来木造	一戸建	28年12月	約1.5ヶ月	1,587万円	

